

高野山をぐるりとめぐる女人道。信仰の歴史をふみしめて。



高野山は明治5年まで女性が山内に入ることを禁じていました。そのため、高野山への入口には女人堂が設けられ、女性はそこを起点に女人道をたどって奥の院参りをしたのです。女人道は、金剛峯寺の境内の外側をめぐり、奥の院御廟の近くを通りながら、山々の尾根伝いに周回しています。

女人堂 女性のための籠り堂で、かつては高野七口といわれる七つの参詣道の入口にありました。今は不動坂口だけに残っています。



自然観察も楽しい高野三山

奥の院を囲む高野三山、摩尼山・楊柳山・転軸山を歩く道のりは、モミ、トガ、杉、桧、松、高野槇といった「高野六木」の針葉樹におおわれ、幽玄な趣き。春には、足元に小さな花々が咲き、水たまりにはヤマアカガエルの卵やオタマジャクシの姿が見られるかも。



センブリ



ムラサキシキブ

転軸山森林公園

2500本ものシャクナゲが競演。高野町の花であるホンシャクナゲをはじめ、世界各地の多彩な種類が色あざやかに咲き誇ります。花の季節は5月頃。鳥の池や見晴し台が整備された緑地園もあり、散策にぴったり。



自然に親しむイベントも。

森林学習展示館では、パネルやジオラマ、映像で高野町の自然を紹介。草木染め、押し花、木工などの自然体験イベントも行われています。

●高野町森林学習展示館
TEL.0736(56)5244



見どころ PickUp

壇上伽藍

弘法大師が創建した真言密教の根本道場。密教の教えを目にする形で表現しているのだとか。中心にそびえ立つ根本大塔は約48mもの高さ。広い台地に金堂、御影堂など、いくつもの堂塔が配置され、荘厳な雰囲気。山内の重要儀式のほとんどがここで行われます。



大門

高野山の総門。堂々たる朱塗りの重層門で、左右に金剛力士像が立っています。威圧感さえただよう風格に圧倒されそう。



金剛峯寺

高野山真言宗の総本山。本坊には絢爛豪華な襖絵、白砂に石を配した美しい庭があり、じっくりと鑑賞したいもの。



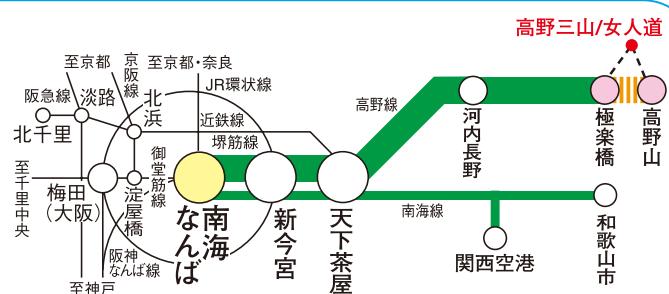
奥の院

老杉の巨木に囲まれた参道に、数十万基の墓石や供養塔が立っています。一の橋、中の橋、最後の御廟橋を渡ると燈籠堂があり、数えきれないほどの燈籠の光が幻想的。最奥部にひっそりとたたずむ弘法大師御廟からは読経の声がひびき、聖域の森厳さを実感します。



お願い・ご注意

- 所要時間には昼食や休憩時間は含みません。また標準的な歩行速度による目安ですので、各自のベース配分をお守りください。
- ゴミや空き缶はご自分で持ち帰りください。
- タバコなどの火の後始末は十分ご注意ください。
- 自然はみんなの財産です。草花を摘んだり、樹木を傷つける行為は慎んでください。
- 体調や天候に注意して、ハイキングに適した動きやすい服装でお出かけください。雨具や薬などの用意もお忘れなく。
- 交通機関の時刻は、事前にご確認ください。
- 自然災害等により、コースが通行できない場合も生じますのでご注意ください。
- このパンフレットは2009年8月の取材に基づいて作成しています。



お問い合わせ 南海テレホンセンター

06(6643)1005

●南海電鉄ホームページ <http://www.nankai.co.jp/>